トラベルSIM ユーザーマニュアル

スマートフォン初期設定（トラベルSIMトーク）



シート左上にある赤枠の
Tel:+372
で始まる番号が、あなたの電話番号です。
（+372 はエストニア国の電話局番です。）



右下に印字された赤枠内の
PIN,PIN2,PUK,PUK2 の番号は、トラベルSIM を使っていく上で
重要な番号となります。
このシートは紛失しないよう大切に保管してください。

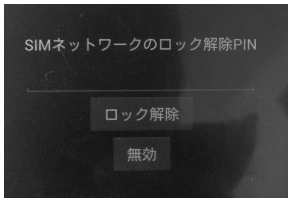
1) お使いのSIM フリー携帯のSIM のサイズを確認してください。
（このSIMはSIM フリー携帯専用です。）

2) お使いのSIM をtravelsim のSIM カードシートに乗せてサイズを確認し、同じサイズのSIM になるように切り出してください。シートとSIM には切り込み線が入っているので、一部に切り込みを入れるだけで簡単に取り外せるようになっています。
※間違って切り取っても、後ではめ直して使用できますので、機種変更でSIMサイズが変わってもご利用になれます

3) SIM フリー携帯の電源をオフにし、切り出したSIM カードを携帯のSIM スロットにはめ込んでください。
きちんとはまったら携帯を再起動してください。

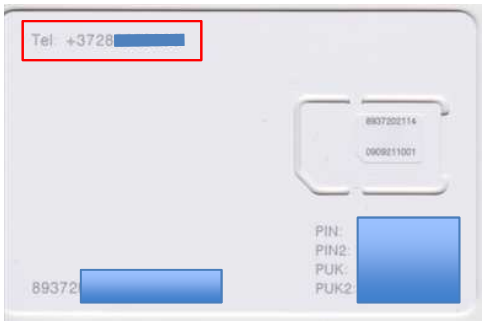


【注意！】携帯電話の画面に「SIM ネットワークのロック解除PIN」というようなメッセージが出たら（写真右）SIM カードシートの右下に印字されたPIN と書かれた横の4桁の数字（写真左）を入力します。もし、これでエラーメッセージ等が出た場合、PIN2 と書かれた横の4 文字の数字を入力してください



Androidスマートフォン共通の簡易操作マニュアルについては、
http://www.travelsim-japan.com/
上記サイトの「使い方」→「トラベルPhoneセットアップ」の一番下にあります
そこからダウンロードし、参照してください
データを開く場合には、SIMカードシートに印刷されたPIN2のPINコードが暗証番号となります

電話を受信する（トラベルSIMトーク）



SIMカードシート左上の＋372から始まる番号があなたの番号です
この番号に電話をかけてもらってください
トラベルSIMは海外の番号なので、国際電話をかける手順で
かけてもらってください
※NTT利用の場合
例）あなたの番号　+37212345678の場合
固定電話から：010 372 1234 5678
携帯電話から：+372 1234 5678
もしくは、010 372 1234 5678

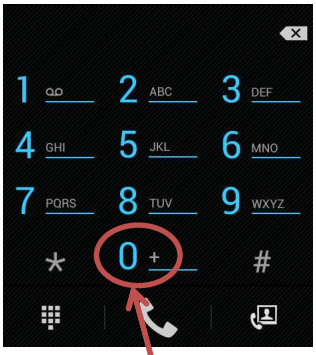
電話を発信する（トラベルSIMトーク）

Android携帯の場合

トラベルSIMの運営元であるTop Connect社のSmart Callbackというアプリをインストールしてください
http://j.mp/372SMCB からダウンロードできます。
アプリケーションを開き
1）Callback auto answer　2）Activate dialing assistant　3）Service status に全てチェックが入れます

通常の電話アプリで国番号＋最初の0を除いた番号でかけてください
例）　03-1234-5678（固定電話）の場合
　+81 3 1234 5678
例）　090-1234-5678（携帯電話）の場合
　+81 90 1234 5678
※　+を入力する時は、数字の「0」を長押しします
※　機種によっては、+81ではなく、01081と＋が010の場合があります

「＋」の入力方法



「0」を長押し

電話をかけると「USSDコードを実行中」とメッセージが出ます
次に、「wait for Balance is ×××（×は数字）」という表示が出ます
OKを押さずにそのまま待つと電話が発信されます
※発信までしばらく時間がかかります。5秒ほど、そのままお待ち下さい。

iPhoneなどAndroid携帯以外の場合

かけ方は上記トラベルPhoneと同じです（上記Smart Callbackアプリは使用できません）
発信すると一旦切れます（機種によって異なります）
トラベルSIM電話網から電話がかかり直しで呼び出しがきます
この電話に出ると、かけた番号から呼び出し音が聞こえ、発信となります

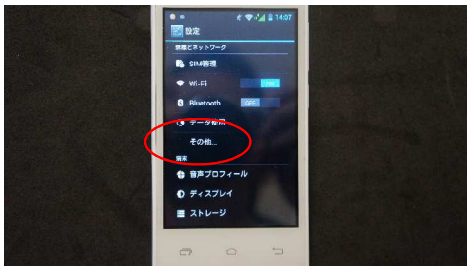
※国内からトラベルSIM電話への発信

例）372-1234-5678へのかけ方（固定電話から）
　010-372-1234-5678
例）372-1234-5678へのかけ方（携帯電話から）
　+372-1234-5678
※+を入力する時は、数字の「0」を長押しします

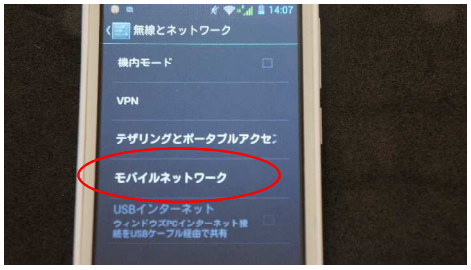
データ通信設定（Androidの場合）



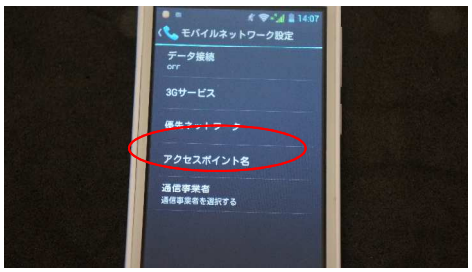
設定アプリをタップし、その中の設定をタップします



メニューの 中の
「その他」を選びます



「モバイルネットワーク」を選びます



「アクセスポイント名」を選びます



スマートフォンの左下アイコンをタップし、「新しいAPN」を選びます

データ通信設定（Androidの場合）



名前にapnを入れます



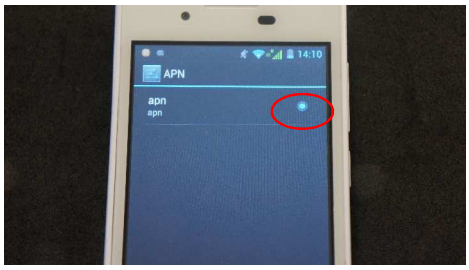
APNにapnを入力します
ユーザー名にカード左上の番号を入力します



※データ通信がうまくいかない場合は、
apnをsend.eeに変えて設定してみてください

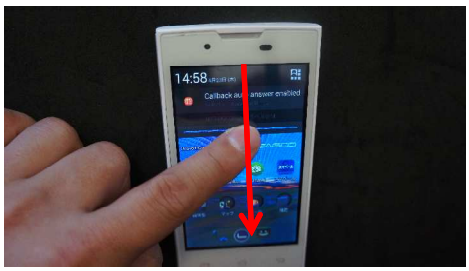


再び左下アイコンをタップし、保存します

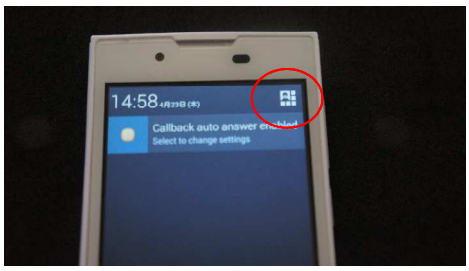


保存後に「apn」という名前のAPN設定が表示されるので
これを選択します
設定はこれで終了です

データ通信確認方法（Androidの場合）

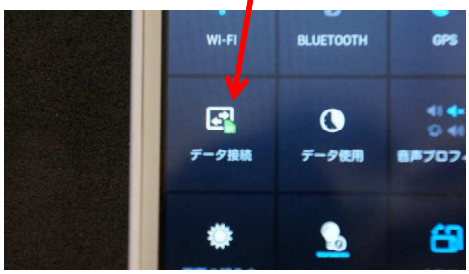


トップ画面に戻り、上から指で下側にスライドします



右上のアイコンをタップします





このような緑のマークが付いていたらOKです

※設定→その他→モバイルネットワーク
　にてデータローミングをオンにしてください

データ通信確認方法（iPhone、iPadの場合）



1. モバイルデータ通信のAPNにapnと入れてください

※データ通信がうまくいかない場合は、
apnをsend.eeに変えて設定してみてください

2. ユーザー名にカード左上にある番号を入れてください





3. データローミングをONにしてください

チャージ方法



クレジットカード、Vプリカでチャージができます。
http://www.travelsim-japan.com/
上記サイトの「購入する」→「チャージする」を選びます

$10単位での購入となります
$50チャージする場合は、数字を「5」に設定し、「いますぐ購入」を押します



赤枠のところ、
お名前と、SIM番号をハイフンなしで入れ、「Spikeで購入」をクリックします
※SIM番号はくれぐれも間違いないよう、再確認をお願いします
その後はクレジットカード情報などを入れる指示が出ますので
それに従ってください
これで購入は完了です

法人様向け自動チャージシステム

法人様向けサービスとして、Suicaなどのフェリカと同様一定額以下になった際に一定額を自動チャージ致します。
法人様全体及び個々のSIMへの月額使用限度額も設定できます。
チャージした分だけの締め支払いが可能となります。
法人契約ご希望の場合は、公式サイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください

チャージ残額の確認方法

電話操作でのチャージ残高の確認
Smartcallbackで確認をする方法以外に「099」もしくは「*146*099#」
に発信していただくと画面表示にて残度数を確認することができます。

「Smart Callback」アプリでも確認ができます（Androidのみ）
https://play.google.com/store/apps/details?id=com.telecom.smartcallback
立ち上げたメニュー画面の
上から3行目「Sim card Option and Services」をタップ
「Main features」をタップ
「Check balance」をタップすると、
SIM番号と、「Balance is ××（×は数字）」と表記されます
「××」がチャージ金額となります

※電話をかける度に画面に「Balance is ××（××は数字）」と出ます
「××」がチャージされている残金です

データパック

データ通信では、地域によってパック料金が利用できます。
通常の従量課金よりリーズナブルな料金形態となっております
利用できる国は、公式サイトにて確認できます
http://www.travelsim-japan.com/
データパックは、チャージされている額からパックを利用スタートした瞬間にチャージ額から引き落とされます
利用スタートの方法は以下の通りです

データパックの設定方法（Android、iPhoneの場合）

電話にて、*146*941+パック番号+#をプッシュします
例）データパック4をスタートしたい場合

使いたい土地にて、 *146*941 4 # とプッシュすると開始されます

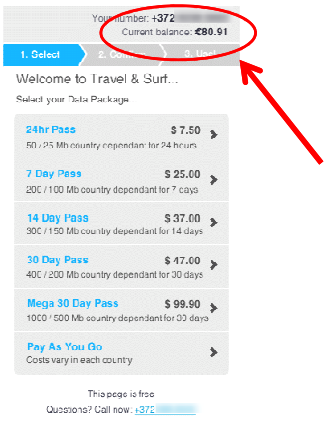
セット番号　　パック番号

チャージ残額から、パック料金が差し引かれ充当されます
例）チャージ残高が$100で、パック番号4（$75）スタートした場合
　残高は100-75= $25となります
※パック料金については、http://www.travelsim-japan.com/ を参照してください
　料金→データ通信料　にて確認ができます

データパックの設定方法（アプリを使用した場合・Android/iPhone）

専用アプリ「Roaming Data App」をダウンロードします
1．使い始めたい国で
2．Wi-Fiをオフにし、データ通信にして起動します

【注意！】データ通信（従量課金）で接続されるため、GmailやDropboxなどバックグランドで
　　通信するアプリの通信をオフにすることを推奨します

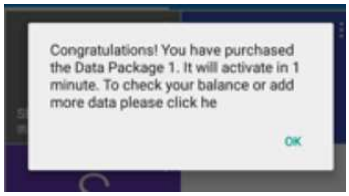


左のような画面が出ます
【注意！】日本など、データパックに対応していない国では、この画面は出ません

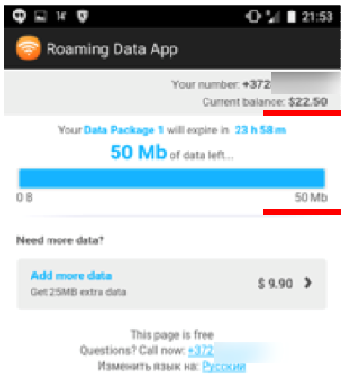
Current balanceの横にあるのが、あなたのチャージ残高です

ご利用になりたいパックを選択してください
例）30Days Passの場合
400/200Mb country dependant for 30days
とあるのは、400MBは長距離フライト応援キャンペーンの国で400MB使える
という意味です
レートと容量は更新されるため、左図とは異なることがあります

データパックの設定方法（アプリを使用した場合・Android/iPhone）



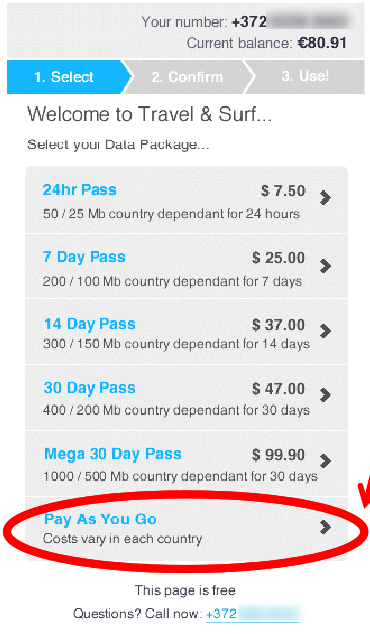
設定が完了すると左のようなメッセージが出るのでOKを選択します



アプリから、残時間と残容量を確認することができます
左の図の場合
残高22.50ドル
残容量50MB
ということになります

Add more dataを選択すると、追加の容量をセットアップすることができます

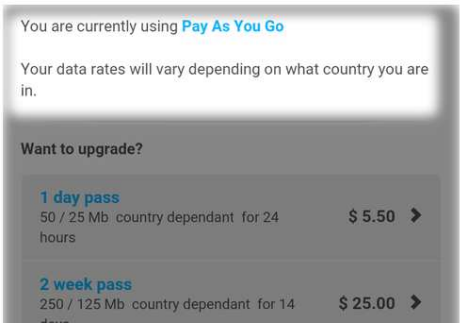
従量課金（Pay as you go）の使い方



◆データパック適応国でない場合
特に設定は必要ありません、そのままデータ通信を行ってください

◆データパック適応国で課金画面が出る場合
ブラウザーなどを開くと左のような画面が出る場合

一番下のPay As Ypu Goを選択してください



Pay As You Goが選択されたというメッセージが表示されます
（画面はわかりやすいようにハイライト加工しています）

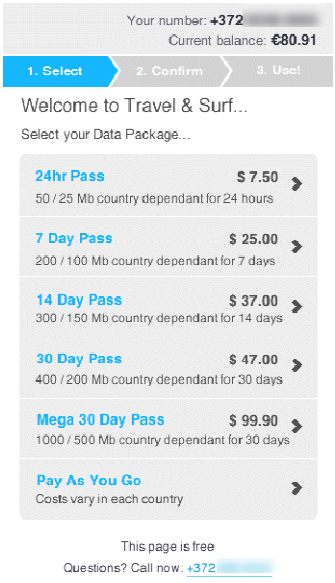
これで従量課金でご利用いただけます

データパックの設定方法（iPadの場合）

1）使い始めたい国で
2）Wi-Fiをオフにしデータ通信にして

https://toraberusim.data　を開きます

注意）データ通信（従量課金）で接続されるため、
GmailやDropboxなどバックグラウンドで通信するアプリの通信をオフにすることを推奨します



左のような画面が出ます。

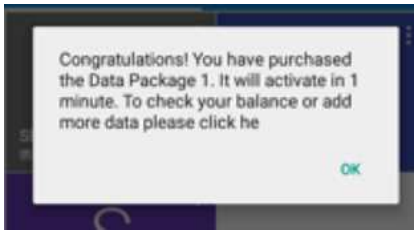
【注意！】
日本など、データパックに対応していない国では、この画面が出ません。

Current balanceの横にあるのが、あなたのチャージ残額です。

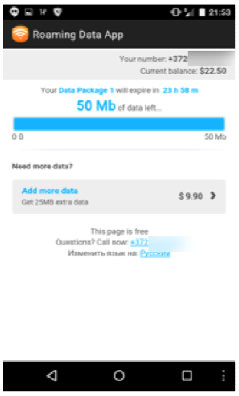
ご利用になりたいパックを選択してください。

例）
30Day Passの場合
400/200Mb country dependant for 30days
とあるのは　400MBは、長距離フライト応援キャンペーン国で
400MB使えますという意味です。

レートと容量は更新されるため、左の図とは異なる場合があります。



設定が完了すると左のようなメッセージ出るのでOKを選択します。



残時間と残容量を確認することができます。
左の図の場合
残額22.50ドル
残時間23時間58分
残容量50MB
ということなります。

Add more dataを選択すると、追加の容量をセットアップ
することができます